

めてすねのかくれる程の帷子袴つほしやおもふた」ー
 ロングドレスがほしいーと嘆くのである。こうした女性像は、おそらく無数の日本の女の生き方に通ずるものであったと思う。長い間志のない領域に女性史は形成されて生きてきたが、これからの若い女性は、それなりの志をもたなくてはいけない。言葉というものは、人がいかに生きるのかということと関係する。言葉の世界が何を開拓するかということ、いろんな時代のものを通じて考えていただきたい。

次々に広がる寿岳先生の発想の世界にしばし時を忘れ引き摺り込まれた。学生たちは普段の授業とは違った雰囲気の中で、自分自身を振り返り将来について考えたようである。

今回の集中講義は『おあん物語』を通してこれからの女の生き方について考えさせられる興味深い話であった。

昭和六十三年 国文学科講義題目

文学概論

国文学概論

国文学史Ⅰ

国文学史Ⅱ

国文学講読

萬葉集

枕冊子

平家物語

蕪村の俳諧

近代小説ー逍遙から太宰までー

近代小説ー逍遙から太宰までー

三島由紀夫

国文学演習

源氏物語

源氏物語

新古今集

新古今集

小	鈴	横	中	池	土	鶴	福	北	池	鈴	安	上	森	田	柿	榎	鈴	福
林	木	野	野	川	井	崎	本	谷	田	木	藤	田	崎	中	谷	野	木	本
豊	道	廣	惠	敬	順	裕	良	幸	徳	徳	武	博	光	敏	雄	廣	徳	良
二	弘	造	海	司	一	二	二	冊	男	彦	彦	子	生	三	三	造	男	二

世間胸算用

与謝野晶子研究

上司小剣の文学

漱石文学

国文学特殊講義

近代日本の短篇小説

近代日本の詩と散文

古事記

古事記

国語学概論

国語史

国文法

国語表現法

漢文学史

漢文学講読

詩文精粹

詩文精粹

漢文学講読

十八史略

十八史略

古文真宝

言語学

書道

国文学特別研究

川端康成研究

百人一首の研究

近松と浪華の文学

萬葉集

鴨長明『無名抄』を読む

真神仁宏

平井綾子

中野恵海

柿谷雄三

土井順一

北谷幸冊

鈴木徳男

土井順一

入江春行

森崎光子

鳥井正晴

中野恵海

杉本優

北谷幸冊

真下厚

柿谷雄三

橋本雅之

池田雅之

村上悦也

小林悦也

吉永慎二

南部松雄

長谷川雅樹

蔭木英雄

芳村弘道

中森健二

榎原孝